

# NPO法人 町田ハンディキャブ友の会

〒194-0013 東京都町田市原町田4-24-6  
第65号 発行責任者 石井 章夫

Tel : 042-721-5721 Fax : 042-721-6605  
発行日 2023年7月1日

## 初夏の彩どり ~梅雨から夏へ~

撮影地：(右上) 野津田公園 (その他) 薬師池公園



移送サービスの充実にむけて

理事長 石井 章夫

5月20日(土)に定期総会を終えて、町田ハンディキャブ友の会の新たな活動がスタートしました。

今年度も「安全で安心して利用できる移送サービス」のために、車輛整備の徹底、運転協力会員による安全運転の励行に努めてまいります。

さらに事務局では運転開始時の体調聞き取り、アルコールチェックの導入によって安全管理を行ってまいります。

また、友の会では「施設のバリアフリー情報の提供」を行っています。さらにきめ細かい調査でわかりやすい、利用しやすい情報提供に努めていきたいと思っております。

創立40周年を迎え、50周年に向けての活動を歩み始めた「町田ハンディキャブ友の会」に対して引き続き皆様方のご協力ご支援をよろしくお願いいたします。

町田市の移送サービスの充実に目指して!

# 総会の報告

5月20日（土）、総会がせりがや会館で開催されました。本年の総会も、新型コロナウイルスの感染拡大防止という観点から、基本的には書面表決を中心とし、小規模での開催となりました。その結果については次のとおりです。



## 2023年 町田ハンディキャブ友の会総会議決結果

### 議案及び結果

#### 第1号議案

2022年度事業報告 賛成 22 反対 0 無効 0

#### 第2号議案

2022年度決算報告 賛成 22 反対 0 無効 0

#### 第3号議案

2023年度事業計画（案） 賛成 22 反対 0 無効 0

#### 第4号議案

2023年度予算（案） 賛成 22 反対 0 無効 0

（※正会員26名 書面表決13 出席9）

すべての議案について可決されました。

## ドライバーのつれづれ日記



野中 勇二



11年ほど運転手を担当させて頂いています。まだ、平日は仕事をしていますので運転は土、日、祝日のみ担当しています。運転の合間に隣の殿ヶ谷公園を散歩してます。

梅雨時に見ごろを迎える花を検索すると以下のようなものが有るようです。

**アジサイ**：梅雨時に美しい花を咲かせる代表的な花です。アジサイは湿度が高い環境を好み、梅雨の時期に見頃を迎えます。日本の庭園や公園などで、さまざまな色と品種のアジサイが有ります。

**カキツバタ**：湿地や水辺に自生し、梅雨時期に花を咲かせます。花の形状は特徴的で、色とりどりの花弁が美しいです。

**スイレン**：水辺に咲く花で、花の形状と色合いが美しいです。

**ハナショウブ**：湿地や水辺に自生する花で、梅雨時に咲きます。鮮やかな花が特徴で、花弁の中央には黄色や白色の斑点があります。

これらの花は、湿度が高く雨の多い梅雨時期に美しい花を楽しむことができるものです。アジサイは代表的ですが、その他の花も近所や公園で探してみるのも楽しいでしょう。

さて、この梅雨の季節で運転に心がける事は、

- ・雨が多く、路面が濡れて滑りやすくなりますので、事故を防ぐため、スピードを控えめにし、急ブレーキや急ハンドルを避ける。
- ・点灯装置の前照灯やハザードランプ、早めにウィンカーを点灯させることで、他のドライバーに自分の存在や意図を明示する。
- ・雨天では、制動距離が長くなるため、前車との間隔を広めにとること。
- ・タイヤの溝の深さや空気圧を定期的を確認し、適切な状態に保つこと。

これらのポイントを心掛けて、梅雨時の運転で安全性を確保するようにしています。

# 「バリアフリーマップあれこれ」

町田ハンディキャブ友の会では、町田市からの依頼により、町田市において、「みんなのトイレ」のある施設を基本に、施設のバリアフリー等の情報を調査し、「バリアフリーマップ」として、ホームページで公開しています。

ホームページの掲載にあたっては、調査員が現地に訪問し、

バリアフリー情報やトイレの情報を調査、現地の写真を撮影し、掲載しています。

調査内容は、駐車場の有無（障がい者用含む）、エレベーターの有無、トイレの情報（大きさ、オストメイトやベビーベッド、音声案内等の設備の有無）、筆談対応の可否、受付の有無など多岐にわたります。調査された内容は、バリアフリー情報のピクトグラム（絵文字）によって表されます。



現地に訪問し、トイレ情報や施設の情報を調査します

[ID:45] せりがや会館 (せりがやかいかん)	
登録されている 検索用キーワード	目的 : 福祉:相談等 所在地 : 町田中央地域
施設の紹介	町田市社会福祉協議会が運営の障がい者緊急一時保護所、知的障がい者通勤寮。市民に会議室、和室を貸出。
バリアフリー情報	<p>※絵文字（ピクトグラム）をクリックすると説明がご覧いただけます。</p> <p>車いす対応トイレは2階と3階にあります</p>
みんなのトイレの設備	【特記事項】 男女兼用
【住所】 原町田4-24-6 【電話】 042-729-7589 【FAX】 042-724-4790 【利用時間】 午前9:00～午後9:00 【休日】 第三日曜日 【アクセス】 町田駅より徒歩10分 【施設ホームページ】 <a href="#">ここをクリック、施設ホームページが開く</a> 【施設周辺地図】 <a href="#">ここをクリック、施設周辺地図が開く</a>	
施設写真 施設外観	
トイレ内部 1	

施設情報、バリアフリー情報、施設の写真を掲載しています



会議の様子

「バリアフリーマップ」を開始して、20年目となった現在、10000件ほどの施設や店舗が登録されています。

調査員は毎月1回会議を行い、調査内容の確認・修正など、より使いやすいホームページになるよう話し合っています。



## シリーズ・ことば



### 生と死と

Nabe。

年々重くなる、生きるための歳月を背に負い、数え切れぬほどの生きるための歩数を重ねてくると、それまでさほどの構えもなく心を許し支えあってきた人々の、旅立ちを見送る必然がずいぶん増えてきた。その故だろうか、そこにある“死”は嘗てイメージしていたような“生”の反対（対立する）側にあるものではなく、そのまま“生”の延長線にあるではないかと思えるようになってきた。

条理だろうか、不条理だろうか、人はこの世に“生”を受けたその瞬間から“死”をたずさえて、定めのない道のりを歩いて行かなければならない。

灼熱の太陽が地を焼き、夾竹桃の花が鮮やかな色模様を見せる季節——誰もが“生”の意味を問い続け、“死”の意味を問い続けてきた広島・長崎の季節が今年ももうすぐめぐって来る。

—— あやまちは二度とくりかえしませんから ——

と、その地には誓いの碑文がきざまれている。

生とは、、、。死とは、、、。



### 熱中症に気をつけて 過ごしましょう



◎会員資格の喪失について  
町田ハンディキャブ友の会定款第9条の規定により「継続して3年以上会費を滞納したときは、会員の資格の喪失となりますので、ご承知おきください。」

### 事務局だより

#### 会費納入のお願い

町田ハンディキャブ友の会は、皆様の会費で運営されています。

今年度の会費を同封の振込用紙にてお支払いくださいますようお願いいたします。

#### 《編集後記》

過ぎた季節、庭の山紫陽花が音なく降る絹雨にぬれそぼりながら、今年もうすい水色に白いふちどりを纏った可憐な花の群れを描きながらひそやかな楽しみをわけてくれた。長かった梅雨空の雲もようやく彼方に去るけはいを見せて、いよいよ夏の到来である。年が明けてすぐの40周年記念行事、記念誌発行と慌ただしく過ごした時間から、あつという間の時の移ろいである。ふうっと息を吐いて現実を目を戻してみると、LGBTQ法修正案、改正入管難民法と、マイノリティとしての弱者の命の尊厳を踏みにじつて、チリほども恥じることはないこの国の政ごとの残酷さが、言葉なく悲しい。そんな中で”ハンディキャブ友の会”の40年を経て、尚も地道に歩み続けることの意味には、だからこそ深さと重みがある。

(2023.7月広報11回)